

松阪市子ども支援研究センターだより

E-mail: kyo.div@city.matsusaka.mie.jp <http://www.city.matsusaka.mie.jp>

松阪教育支援センター「鈴の森教室」TEL 26-1900 FAX 26-1901 E-mail: suzunomori@matsusaka.ed.jp
松阪教育支援センター「うれしの教室」TEL 42-7374 FAX 42-4568 E-mail: uresino-k@matsusaka.ed.jp

市内のある小学校の校内研修会で



昨年6月、市内のある小学校の校内研修会で「学びの共同体」を提唱されている佐藤学先生（学習院大学教授）が講演をされるということを知り、参加させていただいたことがありました。講演は大変中身の濃いものでした。その中で、「学力向上のための要点」について話をされたことに触れてみたいと思います。

佐藤学先生が「学力向上のための要点」として話された中に次の様なことがありました。

- 学力向上を達成し、低学力問題を解決するためには、教育内容のレベルを上げて、協同的学びを追求する必要がある。＝教育内容のレベルを上げると下位層が減り、下げると下位層が増える。＝教師の「常識」とは逆である。
- 学力向上を達成した学校は、先にく「発展的学力」が伸び、次にく「基礎的学力」が伸びている。逆ではない。

確かに私たち教師の「常識」とは真逆です。私たちは、常々「低位の学力」の子どもたちに寄り添う形で授業を組んだり、補充学習をしたりしてきました。それが、「教育内容のレベルを上げると下位層が減り、下げると下位層が増える。」とは、なんと逆説的な話なのでしょう。

また、二つめのことについても、私たちの発想では「基礎的学力」をきちんとつけ、全体を「底上げ」してから、「発展的学力」をつけていくものだと考えてしまいましたが、それも逆だということです。

もちろんこれらのことは、佐藤学先生の「学びの共同体」の要諦でもある「協同的な学び（一つの授業の中にく「共有」の協同的学びと「ジャンプ」の協同的学びの二つを組織する。）」を追求してのことなのですが…。

今回、「学びの共同体」を話題にさせていただきましたが、「学びの共同体」でどうするかというつもりはありません。

「学力向上」をキーワードに、様々な考えに触れることで、私たちの教育活動に新たな視点や発想ができるのではないかと考えています。目の前の子どもたちに対して私たちは懸命に教育活動に取り組んでいますが、それに何か加味することがあればと考えています。

（ 山 本 嘉 ）



研修講座について

- ★ 本年度も研修講座にたくさんのお申し込みをいただきありがとうございます。5月27日を第一次の締切とさせていただきますが、定員に満たない講座につきましては、今週各園・校に追加募集案内を送付させていただきますので、FAX（26-1901）またはメール（kyo.div@city.matsusaka.mie.jp）にてぜひお申し込みください。当センターのWebページに受付情報を掲載し、随時更新しておりますので、ご確認ください。電話（26-1900）での確認もできますので、よろしくお願いたします。なお、申込書（別紙1）もダウンロードできますので、ご活用ください。
（<http://www.city.matsusaka.mie.jp/www/contents/1000007685000/index.html>）
- ★ 過日、第一次の締切までの受付分につきましては、各園・学校に受講可否の通知をさせていただきますので、ご確認ください。なお、それ以降の申し込み分につきましては、受講不可の場合のみ電話でお伝えいたします。また、夏季休業前に第一次とそれ以降の受付を含めた受講可否通知を送付させていただきます。ご確認ください。

・ 県教委が主催し、市教委と連携する講座が松阪市で2つあります。どちらもまだ受付中 ですので、県総合教育センターWeb ページからお申し込みください。

第1回理科授業スキルアップ研修(師範授業+講義) 6月16日(月) 於：松尾小学校

第3回算数授業スキルアップ研修(師範授業+講義) 8月25日(月) 於：嬉野公民館

社会科副読本編集委員会より

インターネット版社会科副読本『わたしたちの松阪市』をクラスの子もたちとともに使っているでしょうか。

特に、新しく3・4年生の担任になられた方や、松阪市に赴任された方は、ぜひ、このホームページをご覧ください、学習に役立てていただきますようお願いいたします。

※「わたしたちの松阪市」ホームページアドレス (<http://fukudokuhon.jp/>)

○編集委員の紹介○ ※ 敬称略

委員長	松本 吉弘 (第一小)	技術指導	島崎 良
編集委員	渡邊 義登 (第三小)	編集委員	高橋 健士 (第四小)
編集委員	黒田 聖也 (港小)	編集委員	川口みほろ (松江小)
編集委員	三宅 孝史 (徳和小)	編集委員	伊藤 昌憲 (豊田小)
編集委員	鈴木 康之 (小野江小)		
事務局	更屋 博史 (子ども支援研究センター)	小濱 偉 (子ども支援研究センター)	

○ぜひ新しいデータをお使いください○

昨年度より、第7章の完成に向けて、編集作業を続け、「2, 県の人々の暮らし (2) 県内の特色ある地域を調べる」を更新しています。準備中の項も順にアップしていきます。ぜひご覧ください。

また、各章のデータも更新を続けています。1章は、地図記号のクイズがリニューアル。2章は、買い物カードを資料として掲載。5章は、新しいデータに更新。6章では、「地域の発展に尽くした人々」について、アイウエーブまつさかの動画にリンクさせ、冊子として、「郷土の偉人を知る①本居宣長」を掲載。

アンケート等も参考にして、他章も少しずつ形を変えて提供させていただいております。まずは、教材の研究に使っていただければと思っております。

本年度もしっかりと編集作業を続けて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。